

## 11、12月の活動内容報告

### ビーバー(BVS)隊



**11/12** 「にんじゃになろう！」をテーマに、もみじ山公園でチームワークを高める訓練した後は、セントラルパークであすなろ地区開催

の「なかのまぢめぐりのボーイスカウトコーナー」に参加しました。全部のゲームをクリアするとにんじゃの免許皆伝。五感を使ったゲームや



工作、自隊だけではできないようないろんなゲームを楽しみました。スカウトも2名増えました！

**11/19** 深まる秋のなか、東村山へトトロに会いに行ってみて来ました。八国山たいけんの里ではどんぐり工作と弓矢体験を、八国山公園では、「だるまさん



がころんだ」や秋探しなどなど、いろんなゲームをしました。大きなどんぐりやカラフルな落ち葉もたくさんあってテンションアップ！体験会を兼ねたハイキングでたくさんのお友達も遊びに来てくれました。また行きたいね。



**12/3** 開会セレモニーで1名のスカウト

が増えました。集会のメインは次回の団行事、さよならパーティーのビーバー隊の出し物の練習と小道具作り。「ももたろう」と「うらしまたろう」の2グループに分かれて準備をしました。楽しい準備だったようで、声も大きくなってどんどんアレンジされていきました。最後にグループごとに発表しました。

**12/17** 団行事さよならパーティーで入隊式も行われ、ビーバー隊のスカウトは、23名となりました。



### カブ(CS)隊



**11/5** さよならパーティーで行う劇の準備をしました。組ごとに劇のストーリー・配役を決めて読み合わせをしました。そして劇で使う小道具、大道具も作りました。1組は大道具の冷蔵庫をダンボールで作りましたが、1時間半くらいずっとマジックで色を塗っていました。

**11/19** 前回に続き、さよならパーティーの劇の準備をしました。気が散らないように組ごとに別々の部屋に分かれて、小道具・大道具の製作を進めました。劇中で歌う歌の練習をして、最後に道具を使ったりリハーサルをしました。

**12/3** 夏のキャンプで一緒に活動した小田原12団と一緒に



みかん収穫奉仕に行きました。場所はちょっと遠く1時間半電車に乗って小田急線の新松田までやってきました。新松田からは、小田原12団の車で移動して「いこいの村」へ到着。現地はちょっと寒いけれど快晴で、夏のキャンプではまったく見えなかった富士山がとても良く見えました。そこから徒歩で移動してミカン園でみかん収穫奉仕を開始。はさみを手にとり、鈴なりのみかんを木



に登りながら収穫しました。収穫量は20箱近くになりました。お昼は、農家さんから戴いたあったかい豚汁といつものおにぎりをおいしくいただきました。

**12/10** さよならパーティーに向けての最終リハーサルをしました。2部屋に分かれて道具や衣装を準備して、繰り返しリハーサルをして完成度を高めました。さあ、本番はどうなるでしょうか。



◆「月の輪」・・・4月にボーイスカウト隊へ上進するくまスカウト(小5)を対象に、約3カ月間にわたって実施される活動のことで。こちらの集会では、「月の輪スカウト」と呼ばれ、数々の課題に挑戦し、ボーイ隊『初級スカウト』になることを目指します。



**12/10** 月の輪集会を実施するに当たり、説明会を実施致しました。当日はスカウト、保護者様、そしてボーイ隊長も参加し、活動の主旨と目標を共有しました。

**12/24** 各隊は休隊日でしたが、第1回月の輪集会を実施しました。月の輪スカウトの他、ベンチャー隊やローバー隊のお兄さんが月の輪コーチとして参加しました。まずは大きな声で「連盟歌」を歌って集会スタート。ハンドブックの内容をみんなで確認した後は、ゲームを通じて、「ボーイスカウトの基本」に取り組みました。3本指(三指)の敬礼やスカウトサインなど、実際に行って学びます。月の輪コーチがやっていることをマネ

しながら、教えてもらいながら、しっかり出来ました。

さて、年が明けてからの2回目以降の集会は、いよいよ「スカウト技能」に挑戦します。スカウトの「名誉」とは「信頼されること」。3月の班長会議で初級の認定がもらえるように、がんばりましょう!!



**12/31-1/1**

ボーイ隊が大晦日から元旦にかけて、毎年実施している「明治神宮初詣奉仕」を見学しました。



現地に到着すると、ボーイ隊長から歓迎を受けました。その後、班長・次長スカウトと初対面を果たし、いよいよかがり火奉仕の見学です。寒さが厳しい中、先輩達が制服で奉仕している姿はどのように映ったでしょうか。来年は初級スカウトとして奉仕に参加し、今の「しかスカウト(小4)」を迎えてあげてくださいね。最後に見学が終了すると、班長や班員達から3月に実施予定のボーイ隊春キャンプについてお誘いがあり、心構えや注意事項についてもお話がありました。

## ビーバースカウト、カブスカウト大募集中。

ボーイ(BS)隊



**11/5** 班会議に7団から移籍のAちゃんとNくんが出席したので8団のネッカチーフを授与しました。これで正式に8団のスカウトとしての仲間入りです。まだ慣れないこともあるかと思いますが、仲良くやっていきたいと期待しています。同日、保護者懇談会を開催し、隊からは活動報告、保護者からは自己紹

介をしていただきました。午後、KくんとSくんの進級面接会を実施し、団委員長をはじめとする面接員の方々から、それぞれ1級と2級への進級を承認いただきました。

**11/26** 練馬地区で開催の水泳技能検定会に参加しました。受講者は見事水泳技能検定合格しました。おめでとう。早速技能章が授与される予定です。

同日に班ハイクを実施し、ターゲットバッジの「ガイド」

取得を目標にして中野区内の案内や史跡調査報告書を作成しました。

**12/3** 班会議を行い、さよならパーティーで発表のスタンプの練習を行いました。

**12/31-1/1** 明治神宮でのかがり火奉仕に参加し、夜通してかがり火の警備を行いました。大晦日から元旦に掛けての深夜の寒さの中、半袖の制服姿で立派に努めを果たしました。



### ベンチャー(VS)隊



**11/5** カブ隊組集会上にFくんがデンコーチとして参加しました。さよならパーティーに向けて、各組のスタンプ練習を手伝いました。また、ボーイ隊班集会上にTくん、Sくんが参加しました。集会の進行を支援した他、面接会の運営を支援しました。

**11/12** あすなろ地区の各団で実施したイベント「なかのまちめぐり博覧会 スカウトの森で忍者修行!!」にF田くんとTくんが参加しました。早朝に集合し、備品の運搬や8団ブースの設営を手伝いました。

**11/19** カブ隊組集会上にFくんがデンコーチとして参加しました。さよならパーティーに向けて、各組のスタンプ練習を手伝いました。



**11/26** 練馬地区主催の水泳技能検定会にSくんが参加し、水泳章の考査に合格しました。

**12/10** カブ隊組集会上にFくんがデンコーチとして参加しました。さよならパーティーに向けて、各組のスタンプ練習を手伝いました。

**12/16** FくんとTくんがプログラム会議を実施しました。翌日に迫ったさよならパーティーのスタンプについて、相談しました。

**12/24** 第1回月の輪集会上にTくん、Sくんが月の輪コーチとして参加しました。本格的にカブ隊スカウトと一緒に活動することは初めてな二人でしたが、ゲームを通じて仲良くなり、集会の運営を支援しました。



### ローバー(RS)隊



**11/8-10** 日本連盟主催事業「しぜんとあそびデイキャンプ 2017in 高萩スカウトフィールド」に、Mさんが奉仕参加しました。これは、日本連盟の野営場として、茨城県高萩市に「大和の森高萩スカウトフィールド」が今年8月にオープンしたことから、高萩市内の小学校高学年を対象に11月中の平日に計8回ディキャンプが行われたものです。「森での遊びから環境を考える」をテーマに、森林を使った環境教育を通じて、一人ひとりが「生きる力」「社会を生き抜く力」を養うことが

ねらいで、Mさんの他、東京連盟からローバースカウト2名が2泊3日で奉仕スタッフとして参加しました。

参加した小学生はグループに分かれて、ドームテントの設営、まきの火でポップコーン作りや、高さ2mの板壁をグループの仲間で協力して乗り越えたり、ロープのつり橋など、森での遊びに挑戦しました。参加したローバーは約20人の各グループのリーダーとして一緒に行動して指導にあたりました。またデイキャンプ中には、他県連のローバースカウトや同年代のリーダー達とキャンプの運営の打合せなどを行い、交流を深めました。

**11/18-19** 東京連盟ローバー100キロハイクが行われました。八王子市のひよどり山キャンプ場を14時にスタートし、都内の7か所のチェックポイントを回り、翌日14時までにおなじひよどり山キャンプ場に戻ってくるというコースです。

333名が参加した今年の大会には、あすなろ地区からOくんを含む4名のローバースカウトが参加しました。またNさんは、実行委委員としてひよどり山で運営業務を行いました。Oくんは無理をせずに完歩をめざし、制限時間内にひよどり山に到着しました。あすなろ地区の参加者は全員が236名の完歩者の一員となることができました。



**12/15** NさんとOくんがあすなろ地区ローバーの定例会に参加しました。地区ローバーネッカチーフのデザイン、ローバー憲章の修正、ハワイ派遣などについて話し合いました。

**12/31-1/1** 明治神宮でのかがり火奉仕にNさんとOくんが参加しました。ボーイ隊中心の交代制グループにそれぞれリーダーとして付き、一緒に警備をしました。

## 11、12月のスカウト進歩情報

<b>BVS:</b>	津端 樹くん	小枝章6本目
	青野 楓さん	小枝章5本目
	志水栄斗くん	小枝章3本目
	杉村ゆきさん	小枝章2本目
	川田祐慶くん	小枝章2本目
	福崎双良くん	小枝章2本目
	小澤荘子さん	小枝章2本目
<b>BS:</b>	北川 龍くん	技能章「水泳章」 マスターバッジ「メソバ-トップ」「救護」「読図」 ターゲットバッジ「メソバ-トップ」「公民」「救護」「ハイキング 企画」「自転車」 「オリエンテ-リング」「森林」「キャンプ クラフト」「食料」「ハイオリアング」 「近隣奉仕」
	村松泰地くん	技能章「水泳章」 マスターバッジ「救護」 ターゲットバッジ「水泳」「自転車」「野外料理」
	堀内幹大くん	マスターバッジ「メソバ-トップ」「読図」 ターゲットバッジ「水泳」「救護」「自転車」「気象観測」「ハイオリアング」 「防災」
	松井千優さん	マスターバッジ「救護」 ターゲットバッジ「救護」「ハイキング 企画」「自転車」「キャンプ クラフト」 「ハイオリアング」
	山崎咲和さん	マスターバッジ「救護」 ターゲットバッジ「救護」「記録」「自転車」
	土岐孝太郎くん	マスターバッジ「メソバ-トップ」 ターゲットバッジ「自転車」「近隣奉仕」
	安藤紺碧くん	マスターバッジ「水泳」
	鈴木元太郎くん	ターゲットバッジ「写真」「野生生物」「キャンプ クラフト」「ハイオリアング」
<b>VS:</b>	坂下大和くん	技能章「水泳章」

## とびくす

## さよならパーティー

毎年恒例 12月のさよならパーティーが、12/17に谷戸小学校を借りて行われました。今年の統一テーマは「日本むかし話」でした。

### <ゲーム大会>

午前中は広い体育館でゲーム大会。ローバー隊、ベンチャー隊が進行役となり、園児から中学生までと一緒に入り混じって6チームに分かれました。ボーイ隊のお兄さん・お姉さんをチームリーダーにローバーが考えた、むかし話を題材にした、ボールやロープなどを使ったゲームを行いました。各チーム優勝を目指して元気に活動し、優勝から3位までのチームにはお菓子のメダルが授与されました。



## 昼食

家庭科室で保護者の方々が作ったサンドイッチをいただきました。卵サンド、ツナサンド、焼きそばサンドなど、

好きな具材のサンドイッチに手を伸ばしていました。



## 出し物

午後は隊ごとに出し物を披露しました。

<ビーバー隊>「ももたろう」と「うらしまたろう」の2グループで出演しました。事前の集会一回しか準備時間がない中、お面を作ったり、声を揃える練習を頑張りました。本番は、元気に声を出して発表することが出来ました。カブ隊以上

の先輩や保護者のみんなの见ている緊張する中ではあったけど、心配ないくらい声が出ていました。

<カブ隊>この1年間のスカウト活動の中で思い出残ったことを題材にして、自分たちで劇を創作しました。

○1組 一番の思い出は、ハイキング中にトイレにサンドイッチが落ちていたことと怪盗Xだそうです。その思い出をいろいろと脚色し、更に登場人物を昔話の主人公にするなど、いろいろと工夫を凝らしました。



○2組 一番の思い出は、夏のキャンプでお化けの話で盛り上がったこと。ミュージカル風に仕上げ、歌がいっぱいのにぎやかな劇になりました。

<ボーイ隊>班活動の様子を寸劇で再現し、11月にまとめた中野区内の案内や史跡調査報告を発表しました。寸劇は思ったようにならず、出来の悪さに本人たちはがっかり。

<ベンチャー隊> 昔々、中国の「タオ太郎」という

若者が、「魚々」と呼ばれる悪者を懲らしめるため、旅に出たそうで……。結局倒せたの？ 振り返りにあったような！？

<ローバー隊>

ローバー隊としての活動報告プレゼンテーションを行いました。

小倉くん：9月1日～3日に地区ローバーの活動として4名が参加した、新潟自転車ロードについて発表しました。

沼上さん：7月～8月に参加した世界ローバームートでの活動を発表しました。



# ちよつぽつといと

活動で見つけたほのぼの話

さよならパーティーでは、久しぶりにリーダースタントを披露しました。演目は「バケツリレー」。リーダーのスタントは配役だけ決めておいて、セリフや動作は本人任せ。テーマになぞらえて、それぞれがむかし話の役柄になって話を繋いでいきました。一寸法師、かぐや姫、ももたろう、うらしまたろう、きんたろう、こぶとりじいさん、はなさかじいさん。それぞれが順番にバケツに入った水(という設定)を使った寸劇をしていきます。ところがだんだん水が汚れていって・・・

順番が後になると、前の人の行動を受けたお芝居をしなくてはならず、演者の力量がためられる即興劇です。しかしそこは百戦錬磨の(?)リーダーたち、最初は飲めるほどの水だったのに最後にはすっかり濁った泥水になっていました。

♪♪♪



- \* 活動の写真はホームページにアップされています。
- \* 個人情報保護の為パスワードがかかっていますので、隊長にパスワードをご確認の上、アクセスして下さい。  
<http://members2.jcom.home.ne.jp/bsn8/>

## リーダーの活動

- 11/2 地区円卓会議
- 11/5 団会議
- 11/12 まるっとなかの奉仕
- 11/23 東連組織拡充フォーラム
- 11/26 東連トルニガ指導要員研究集会
- 11/27 地区各種委員会
- 11/27 地区コミッショナー会議
- 12/2 地区指導者研修セミナー
- 12/2 地区指導者研修セミナー奉仕
- 12/2 東連トルニガ指導要員研究集会
- 12/3 団会議
- 12/3 東連進歩に関する研究集会
- 12/7 地区特別円卓
- 12/9 心の教育研修会
- 12/10 東連コミッショナー集会
- 12/23 地区委員会

## スカウト豆知識

### 「ビーバー部門とその歴史」

スカウト活動は、年齢に応じていくつかの部門に分かれています。カブ隊未満の年齢の子を対象にした部門をビーバー隊といいます。教育の低年齢化の進行という時代の要請にこたえ、1970年頃からいろいろな国々でプログラムの研究が行われた結果、スカウト運動の一部門としてビーバー隊が正式に採用されるようになり、1980年代より国際的に広がりました。国ごとに生活様式や社会の仕組みがことなっていることから、それぞれに国の習慣、教育、スカウティングの伝統に応じた展開を図り、多彩な活動となっています。

日本でも、「カブ隊の集会についてくる弟妹たちをなんらかの形で世話したい」という要望があがり、1986年(昭和61年)より、ビーバー隊が本格的に採用されることになりました。

ビーバー隊という名前は、最も古くからこの部門の活動を始めたカナダでつけられた名前です。カナダでの取り組みは、この年齢の子たちへのスカウティングの先駆者として、少なからず世界の多くの国々に影響を与えています。国によって違う名前の場合もあります。アメリカは「タイガーカブ」、ニュージーランドは「ケア」、デンマークは「マイクロスカウト」などと呼ばれています。